

ランプシェード

2008かごしまの新特産品コンクール 鹿児島市長賞



上別府 重雅さん。おとし伝統工芸士の認定を受けた。

六角形の編み目からもれる光が幻想的なランプシェード。薩摩焼の優れた技の一つ、籠目透かし彫りを駆使して作られたこの作品の作者、上別府重雅さんにお話を伺いました。

■透かし彫りの作品は、どのように作っているのですか？

成形して、透かし彫りを施し、窯で焼く工程を一人で行っています。すべて手作業です。窯にもこだわりがあり、研究して、自分でレンガを積んで作りました。

薩摩焼の伝統的な籠目透かし彫りの技法は、まず丸く穴を空けてから、六角形に削るのですが、私の場合は、最初から六角形に型を抜いていきます。粘土が乾かないうちに彫りあげないといけないので、正確さだけでなく、速さが必要です。

■細かい作業で、集中力が必要ですね。そうですね。でも私の場合は、物産展での製作表演など、人前で作業するのも平気です。話しかけられても作業を進めることができます。作業が早いので、見る人はびっくりするみたいですね。

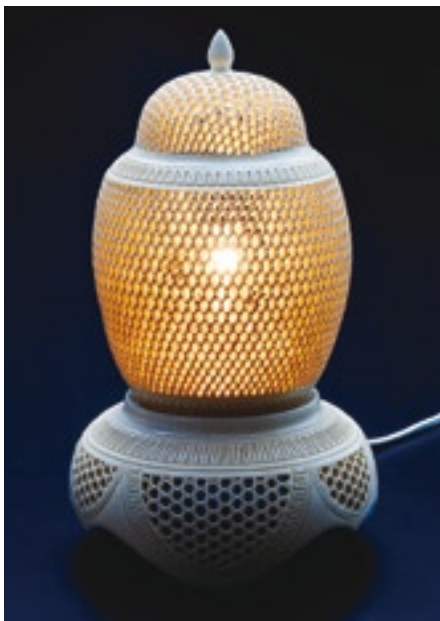
■ランプシェードを作られたのは？

透かし彫りの作品は香炉が多いのですが、今回は、籠目から光が放射線状にもれる様子を想像しながらランプシェードを作ってみました。昨年「薩摩焼、パリ伝統美術展」が開催されたセーブル美術館の図録を見たりして、ヨーロッパ的なデザインにしました。

明かりを灯すと、バックに映る籠目の六角形の光と影が幻想的で、見ていて癒されました。

■これからどんな作品に挑戦されますか？

今は茶道具に力を入れています。茶道具は茶碗や水指、建水、花入など水を入れるので、水を入れる内側の普通の生地の部分と、外側の籠目の部分と二重にしなければならぬのですが、焼くとそれぞれ収縮率が違うので、ピッタリ合わせるの難しいですね。難しいからこそやりがいもあります。



ランプシェード：税込420,000円(高さ26cm×幅16cm)
薩摩彫刻陶芸窯元南風山(なんふうざん)
上別府 重雅
〒891-0404 指宿市東方334-2 ☎0993-23-4688

■上別府さんにとって作品づくりとは？

父親も兄も陶芸家で、小さな頃から作業風景を見て育ち、自分も自然にこの世界に入りました。自分にとって陶芸は天職だと感じています。

陶器の寿命は半永久的で、自分が死んでも作品は残ります。だから下手な物は作れません。手を抜かずに、精一杯やることを心がけています。また、伝統工芸士として技術も上げていかなければと思っています。

工芸品のよさは、使う人の心を満足させたり、見る人を癒したりすることだと思っています。

ているので、自分もそんな作品を一生作り続けていきたいです。

気の遠くなるような細密な手の技で作られた籠目透かし彫りの作品は繊細で優雅なだけでなく、あたたかみも感じられるところが魅力です。

もし、自宅のリビングにこのランプシェードがあったら、あたたかな光が作る影絵のような世界に癒されることでしょう。

Presents プレゼントコーナー



香炉を3名様にプレゼント。

応募締切／平成21年6月30日(火)

応募方法／ハガキ、FAXまたは電子メールに

- ①「グラフかごしま」に関するご意見・ご感想、②郵便番号、③住所、④氏名、⑤年齢、⑥職業、⑦電話番号をご記入の上、下記までお送りください。
- はがき宛先 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県広報課「グラフかごしまプレゼント係」／●FAX 099-286-2119 (件名は「グラフかごしまプレゼント」)
- メールアドレス h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp (件名は「グラフかごしまプレゼント」)

※いただいた個人情報は、プレゼント送付以外の目的には利用いたしません。
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

5月・6月の営業について

産業会館の工事のため、5月7日～5月17日まで閉店、5月18日～6月下旬(工事終了)まで、会館内1階奥の仮店舗にて営業いたします。(営業時間は9時から18時、但し日曜日は工事のため定休いたします)

県内の特産品の問い合わせ、ご用命は

鹿児島ブランドショップへ

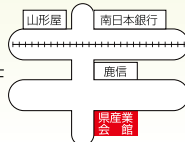
鹿児島県特産品協会

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館
☎099-225-6120 FAX099-223-0755

●定休日 年末・年始 ●営業時間 午前9時～午後6時

東京店 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル3F
☎03-3506-9171 FAX03-3506-9172

ホームページURL <http://www.k-p-a.jp>



「鹿児島ブランドショップ」(県産業会館1階)